



やまがた



※表紙の写真は撮影のためマスクを外してもらっています。

共に学びながら子育て支援

おおの かずみ
大野 和美さん(小坂)

昨年からは山形村の地域おこし協力隊として活動を始めた大野さん。保育士としての経験を活かして山形保育園やふれあい児童館、子育て支援センターなどで子どもたちと接しています。

「今働いている児童館に来る小学生たちは、毎日自分が感じた色々なことを話してくれ、時には気遣いを見せてくれたりと、私も子どもたちから学ばせてもらえて楽しいです」

そう話す大野さんからは“子どもと接するのが好き”という気持ちがとても良く伝わってきました。

(9月3日 ふれあい児童館にて)



告知板

10月11日(日)に予定されていた第72回村民運動会は中止となります

運動会代替イベント開催します!

新型コロナに負けるな! ソフトバレーボール大会参加者募集

感染防止策を万全に、混合4人制ソフトバレーボール大会を開催します。

開催日 令和2年10月10日(土)

午前9時~正午まで

参加申込・詳細は、この館報と同時に発行される回覧板をご覧ください。

お問い合わせ 山形村公民館 ☎98-3155

第6回村長杯 マレットゴルフ大会

8月23日(日)、なろう原公園マレットゴルフ場にて、第6回村長杯マレットゴルフ大会が行われました。27人の参加者が集い、3密を避けての真剣勝負に参加された皆さんは青空の下で、大いに楽しみ汗を流していました。

多くのイベントが中止となる中で村民が集まって1つのことに熱中する姿はコロナ禍において輝いて見えました。



マレットゴルフ場の手すりが新しくなっていました!



社協 発達障害啓発セミナー

8月29日(土)、いちいの里にて社会福祉協議会主催の発達障害啓発セミナーが行われました。信州大学医学部樋端祐樹先生に「その子の特性を活かした関わり方を学ぼう!」と題して発達障害について理解を深めました。コロナ禍で3密を避けるためオンラインでの講義となりましたが、参加された皆さんは、時折頷いたりメモを取ったりしながら、一心に耳を傾けていました。



鉢盛中学校防災訓練

8月31日(月)、鉢盛中学校にて地震発生を想定した防災訓練が開催されました。休校の影響もあり例年のような三市村の消防組織の参加はありませんでしたが、各自が有事を想定して緊張感をもって真剣に取り組みました。



運動バラエティパック始動!!

9月9日(水)、いちいの里にて保健福祉課主催の運動バラエティパックが開催されました。昨年度までは熟年体育大学として開催していたものを健康維持・増進に重きを置いてパワーアップさせた健康教室です。松本大学より健康運動指導士の近藤壮太さんを講師にお招きし初開催となりました。今回の教室は歩き方講習を受けてから、いちいの里ウオーターパルまで設定されたウォーキングコースを実際に歩きました。参加された皆さんは秋空の下、熱中症にも気を付けながら軽やかな足取りでウォーキングを楽しんでいました。



保健福祉課では、村公式ホームページでウォーキング講座の一部を動画で配信しています。左下のQRコードをスマートフォンなどで読み込むとページが表示されますので、ぜひご覧ください。



山すそ

「ありがとう」、感謝を表す時に使用する言葉。皆さんは最近何回くらい「ありがとう」と言いましたか? ▼おいしいご飯をありがとう。きれいに掃除してくれてありがとう。勉強を教えてくれてありがとう。一緒に遊んでくれてありがとう。元気なあいさつ、ありがとう。慰めてくれてありがとう。横断歩道で停まってくれてくれてありがとう。仕事を手伝ってくれてありがとう。応援してくれてありがとう。お祝いの言葉、ありがとう。席を譲ってくれてありがとう。生まれてきてくれてありがとう。うちの家族になってくれてありがとう。穏やかで優しく何ものにも代えがたい愛しい時間をありがとう ▼ありがとうと言う側もほんの少し心が軽くなる気がします。ここ最近嫌なニュースばかりが飛び交い、心が荒み、つい文句を言いそうになります。ほんの少し我慢して「ありがとう」と言える何かを探してみませんか? 言葉だけでは何も変わりませんが、何かが変わるきっかけくらいにはなるかもしれませんよ。

感染症に備えて

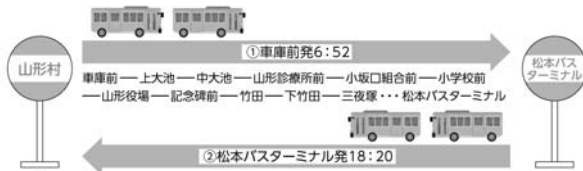
秋・冬はインフルエンザが流行する時期ですが、今季はコロナ下で初の流行期となるため、最新の情報に基づいて行動することが求められます。

○同時流行がなぜ怖い？

インフルエンザと新型コロナウイルスは症状が似ており、正確な診断にはそれぞれの検査が必要とされています。各医療機関の判断にはなりますが、患者・医療従事者双方に大きな負担がかかる可能性があります。

アルピコ交通山形線 3密を回避して 快適に松本まで

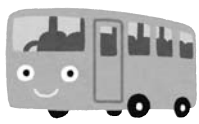
アルピコ交通山形線は現在、通勤・通学と帰宅の時間帯に路線バスを2台に増便して運行しています。混雑時の3密を避けるための施策で令和3年3月10日(水)までの期間限定となりますが、通勤・通学などで利用されてみてはいかがでしょうか？



引用 広報8月号4ページ

※注意点※

- ・土日祝日は運休。
- ・年末年始は12月29日(火)～1月6日(水)まで運休。



運賃助成の詳細はこちら

○アルピコ交通山形線を利用される方に朗報！
 定期券・回数券の購入金額のなんと半額を村で助成しています！
 詳しくは役場や村の公式ホームページ(左下QRコードでリンク)で確認してみてください。

インフルエンザワクチン予防接種の助成について

保健福祉課の担当者に聞いてみました！



Q1 助成の対象は？

Q2 接種料金は？



A1 村内在住(予防接種当日に山形村に住民登録されていること)の次の方です。
 ・生後6ヶ月から中学校3年生までの方(希望者)
 ・65歳以上の方、60～64歳で心臓疾患などによる身体障害者手帳1級に該当する方(定期接種)

A2 子ども:1回につき2,000円助成
 ※接種費用から助成額2,000円を差し引いた額は自己負担
 高齢者:自己負担1,000円のみ
 ※自己負担分以外は公費負担

インフルエンザワクチン予防接種費用助成の詳細は、広報9月号3ページに掲載されています。村公式ホームページには助成金の申請用紙を掲載してありますので、活用してみてください。
 できることをしっかりとやってこの冬を乗り切りましょう。

やまがた 自然文化コンクォーサー始動

9月13日(日)、トレッキングセンターにて村指定天然記念物の樹木を中心に、自然(木や植物)を調査するレンジャー(小学生)とレンジャーを補佐するシニアサポーター(高校生以上)の認定式が行われました。この事業は長野美術専門学校の学生が協力して行われます。

認定式後、樹木の調査のため村内を巡り、地元の方を講師に巨木の計測や観察を行いました。今後も自然調査や刷新する標柱デザインワークショップを行っていきます。



参加者は、身近な自然の新しい発見に夢中になっていました。

反核平和の火リレー

8月25日(火)、反核平和の火リレーが山形村役場を訪れました。毎年、広島市の平和記念公園にある「平和の灯」から採火した火をトーチにして県内をリレーしていますが、今



年は新型コロナウイルスの影響でランタンに灯した火を車で運んでリレーをする形となりました。

親しみやすい紙面作りを先輩方に学び、楽しみながら活動していけたらと思います。

気さくで多彩な方が多い山形村。同様に館報も様々な年代の方がたの声やいきいきとした表情が多く登場しており、すーっと心に染み入ってくる様な温もりと親近感があります。

この秋から館報編集部員に仲間入りしました岡上です。4年前に夫婦で富山から引越してきました。慣れない土地での出産・子育てと戸惑っていた時にそつと声をかけて下さった村民の方がたの優しさや笑顔にとっても安心できました。



おかうえ まり 眞梨 (小坂)

新編集部員紹介

▼コロナ禍の

防災訓練&消防団秋季総合訓練



出動！



距離を取っての集合



災害時の発電機レクチャー



避難人員の確認



今年は吹き出しや避難訓練がなく、今までに経験のないことばかりでしたが、災害はいつ来るかわかりません。できる範囲での今回の避難訓練が役に立つことでしよう。

コロナ禍の人と人の集まりが難しい中、9月6日(日)、防災訓練が村内全地区で行われました。3密を回避しながらの新しいスタイルの様様をお伝えします。



新型ポンプ



今年度から消防団員に安全靴も貸与されました



旧型ポンプ



午後は、山形村消防団秋季総合訓練が行われました。今年は春の総合訓練がコロナ禍のため中止になり、やっと本格的な活動が開始。残暑が厳しい中、新入団員は規律訓練、団員は分列行進の練習に励み、輝く汗をかいていました。また、今季消防ポンプの入れ替えがあり、新型ポンプの講習も行われました。以前のものと使い方が全く違うのでしっかりと使えるように今後も訓練活動をよろしくお願いします。

災害時の避難は、普段通っている道でも障害物があったり、夜間では足元が見えないことが多いので慎重に歩きましょう。また、頭上からの落下物や飛来物にも十分な注意が必要です。いざという時に慌てないためにも、どこへの道を通って避難するのかを普段から家族や隣近所、職場などで話し合っておく必要があります。災害の種類（地震、土砂災害、水害など）によって避難所や避難ルートが異なることもあるので事前に確認しておくことが大切です。

始まりました！

やまがたさんさんアンケート

コロナ禍で落ち込んだ村内事業者の支援と、住民の皆さんの生活支援を目的に配布されたわくわくチケット。もうご自宅には届きましたか？

館報編集部では、わくわくチケットの使い道などを住民の方23名に聞き取り調査を実施しました。



チケットは1人10,000円
(500円×20枚綴り)



わくわくチケットが使えるお店は、ポスター・ステッカーのぼりが目印となります。

集マイク

1 わくわくチケットの使い道は？
2 コロナ禍の生活でも良い知らせ、良かった出来事はありましたか？

1 可燃ごみ袋など必要不可欠な日用品を買う予定。
2 子育てを考える良い時間となった。

1 子どもたちに本を買ってあげた。
2 補助金が貰えたこと。

1 子どもの自転車を買う。村内の飲食店での食事にする。
2 コロナで学校が休校になってしまった中で、学校が再開されて、お友だちや先生に会えて学校生活を再開できたこと！

1 居酒屋で使う。
2 緊急事態宣言後パチンコに行く習慣がなくなった。

1 旦那のお小遣いにした。
2 家族で居る時間が増えた。(旦那の飲み会が減ったこともあり)

1 クリスマスに使います。
2 現金受け渡しを回避するために電子マネー、バーコード決済を導入する店舗が増えたこと。

1 クリスマスに使います。
2 現金受け渡しを回避するために電子マネー、バーコード決済を導入する店舗が増えたこと。

1 仕事で通勤していたために自分ほもらえませんでした。
2 金銭の受け渡しがコイントレーを使用するようになったこと。映画館で横を気にしないで、座れるよう間引きがされたこと。

1 子どもたちは文房具や本が欲しいというので、そんな感じで使いつつ、普段あまり行かない蕎麦屋さんとかに行ってみようか！と思っています。
2 何年か振りに海外の友人と連絡を取り合うようになった。

1 成美屋の山賊焼き、山形村のコンビニで利用したいです。
2 わくわくチケットを頂いたことです。

1 家族みんながコロナ禍でなにかしらの形で我慢したりしているの、1人1冊ずつ自由に使うことにしました。
2 特にありません。

1 何か美味しいものでも…と思うけど、日用品を買って終わってしまう気がします。
2 家にいる時間が増え、趣味に費やせる時間が増えた。

1 山賊焼きを食べまくる。
2 お盆休み中に姪と一緒に花火をやれたこと。

1 食費として使った。
2 出費が減った。

1 家族個々に自分の必要な物を考えて使う。子どもは申告制で良いか悪いかは親がジャッジ。
2 家にいる時間が増えたので、家族で楽しめることを発見したり料理のレパートリーが増えた。

1 外食や買い物に使います。
2 飲みに行けなくなったりと良いことは感じられませんが、家族サービスが aumentando 実感があります。

1 外食や買い物に使います。
2 飲みに行けなくなったりと良いことは感じられませんが、家族サービスが aumentando 実感があります。

1 アイシテイで買い物します。
2 コロナ禍で良いことなんてないです。

1 私の飲み会費用に消える前に家族でご飯を食べに行きたいです。
2 一人暮らしをしている子どもたちが帰省し、授業再開までの2ヶ月間、一緒に過ごせたこと。

1 食費に回したいと考えています。
2 良かったことなんて無いですが、しつて言えば自分時間がたくさん出来たことですかね。

1 蕎麦屋さんなど、飲食店で利用させて頂こうと思っています。
2 家族と一緒に過ごせる時間が増えたことです。家の中の団らんや農作業の他、感染に気を付けつつ、たまには外食や、温泉なども。

1 電化製品を買いたい。
2 良いことはない。

1 日用品の足しにします。
2 農業だがいつもの取引業者からの収入が減り、新しい顧客が出来たこと。

1 山形村の外食に貢献する。本当は釣具が欲しいが扱店がない
2 良いことは特にない。

1 子どもたちにプレゼントと食費。
2 遠くには出かけられないけど、お家で海に行った気分です。プールと海の家メニューで遊んだり、お散歩したり、工夫してそれなりに楽しく過ごせたこと。

1 子どもたちにプレゼントと食費。
2 遠くには出かけられないけど、お家で海に行った気分です。プールと海の家メニューで遊んだり、お散歩したり、工夫してそれなりに楽しく過ごせたこと。

チケットの有効期限は来年2月28日(日)までとなります。今回の取材内容も参考にさせていただきます。取材にご協力いただいたみなさんありがとうございます。本誌発行をもってお礼に代えさせていただきます。

活き生き塾活動記録



軽スポーツ講座8月11日(火)

長期間活き生き塾の活動ができていなかっただけ、保健福祉課にて作成した「山形村健康体操」でストレッチを行いました。これから外の活動が多くなるため、自宅でもできるようなストレッチを体験しました。山形村健康体操はYCSでも絶賛放送中ですので、運動が足りないなど感じている方はぜひお試しください。



大根・白菜種まき8月25日(火)

公民館関係者にお借りした圃場に、大根と白菜の種を蒔きました。当日は雲一つない晴天に恵まれ30℃を超える炎天下となりました。参加された皆さんは汗をぬぐいながら、お互いに協力し合い、手際よく作業をしていました。収穫は11月に行う予定。出来栄が楽しみです。



公民館講座

燻製・ピザづくり講座8月21日(金)

公民館関係者の庭をお借りして燻製とピザづくりを行いました。屋外であっても食品を扱うため、消毒液など完備しコロナ対策を万全にして実施しました。木製の燻製機とドラム缶窯を使用する本格派で、なかなか個人的には扱えないものでも全員で協力してピザ窯の熱波に耐えて調理しました。



多種多様な食材で燻製にチャレンジ!



近くに寄るだけでやけどしそうな体感温度です

蕎麦プロジェクト成長記録

先月号でお伝えした蕎麦の芽がぐんぐん大きくなってきました。台風シーズンに何もなければ11月には収穫できそうです。今から収穫が待ち遠しいです。



種まきから2週間後の8月21日(金)の様子。手作業での種まきなのでムラがあるのはご容赦ください……。



The蕎麦畑!! 9月8日(火)の様子。1ヶ月でここまで大きくなるとは。蕎麦の花も綺麗に咲いていました。

おやじ塾活動記録



クリーニング作業中の直井さん

11年前にも伝承館の資料台帳作成作業に携わられた直井由加里さんに。当時と同じ資料たちに再会できることが嬉しいそうです。また、クリーニングをすることで資料がきれいになっていく様子も楽しいとのこと。新しい資料館ができたらどんな資料館になるかなと想像しながら作業を進めているそうです。



人形を梱包中の務臺さん

伝承館での仕事は今回が初めての務臺歩さん。数ある資料のなかでも古い人形の衣装に使われている生地や染めの色に注目しているそう。また、養蚕の道具が当時のように使われているのかなどを想像しながら作業するところが楽しいと笑顔で答えてくれました。

三系車

ふるさと伝承館の活動を紹介します。「三系車」第3号と

なる今回は、ふるさと伝承館で資料の移動準備作業に従事している2人の職員を紹介します。質問は「作業のなかで楽しいと感じること」です。



おめでた(子・親)

長風 未奈・仁 紅霞 上竹田

寺島 彩夏・豊 下竹田 帆夏・千絵

百瀬 うた・憲光 下竹田 さやか

笠原 穂香・隼男 小坂 由香

住吉 蓮・淳一 小坂 久美子

おくやみ

小山 博・79歳・下大池 前島マス子・77歳・小坂

国勢調査始まる

8月25日(火)から3日間、山形村役場2階大会議室にて国勢調査の調査員向け説明会が行われました。今回は統計が始まってちょうど100年という節目となりますが、残念ながらコロナ禍でいつも以上に気を遣う中での実施となります。各ご家庭に配布する調査票や身分証明はもちろんですが、今回は除菌スプレーやマスクなどの感染症対策グッズも合わせて調査員に配布されました。また「ヒアリングはインターホン越しで行う」や「郵便受けを使って調査票を受け渡す」など、人同士の接触を可能な限り減らすための説明も行われました。



3密とならないように配慮

国勢調査の調査員は次のものを持参して調査しています



①調査員証



②腕章



③バッグ

調査員の成りすまし「かたり調査」にご注意を！

この館報が皆さんのお手元に届く頃に調査票の回収が始まります。回答方法として「インターネット」「郵送」「訪問回収」の3種類が用意されているので、ご都合の良い方法で回答をお願いします。なお、感染症対策や効率化のためインターネットもしくは郵送による回答を推奨している調査員の訪問と時間が合わない場合は利用を検討してみてください。

国勢調査は日本に住むすべての人・世帯を対象として5年ごとに行われるもので、その結果は様々な分野で利用され、より良い暮らし・地域づくりに活用されます。住民票の有無に関わらず、3ヶ月以上継続してお住い(予定も含む)の地域で調査を受けることとなります。(複数の外国語もサポートされています) You can get information in multiple language from the Ministry of Internal Affairs and Communications website).

【お願い】

●インターネットで回答を行う際は、個人情報保護のためセキュリティ対策が不明な第三者のPC・スマートフォンを使つての回答は控えてください。

●国勢調査に便乗した「かたり調査」や詐欺にご注意ください。銀行口座やクレジットカードのような理由であっても金銭を要求することは**絶対**ありません。

不審な訪問者、電話、メールがありましたら、山形村役場企画振興課(☎98-3111)までお問い合わせください。

みんなの人権 ⑧

“村から突然子どもが消えた!”～「新型コロナウイルスと人権」

～「コロナ禍」の“優の風景”散見～



◇今年の春は、2月下旬の政府からの「全国小中学校一斉休業」の要請以来、「村から突然子どもが消えた」

シヨッキングな年度末・年度始めになってしまいました。突如世界を襲った新型コロナウイルス感染症に対応するためでした◇「朝の光景でいちばん美しいものは、学校の制服を着た子どもたちが歩いている姿」と言い続けた平和運動家マララさんの言葉が、改めて心に響きます。世の中が平穏で平和な社会でしか実現できない「明け方のすがすがしい登校風景」、そのありがたさをしみじみと実感するこの頃です◇突然見舞われた「新型コロナウイルス襲来」という「不条理」に戸惑いながら、国や県などから発せられる「マスク着用・手洗いやうがいの徹底・3密回避・感染者の隔離・テレワークの勧め」などと言った声に右往左往する「非日常」の毎日◇この間、医療や福祉など、得体の知れない感染症との闘いの最前線で、「いのち」と向き合う人びとの献身的な努力に頭の下がる思いです。そして、我が村でも、有志ボランティア・飲食業者・商工会・行政などの連携による「手作り弁当販売」の取り組み、3密を避けながらの保育園や学童保育の悪戦苦闘、小学校への消毒ボランティアなど、「お互いの共感」に支えられた、誠実で自発的な連帯の輪が生まれていることにも感謝です。それは、「小さなコミュニティ」のとても大切な営み・宝物として、この風が去った後にも残る貴重な財産。村の「優の風景」となっていくことと思います◇この「新しい生活スタイル」なるものは、まだまだ続きそうです。コロナ禍という危機に襲われる以前からくすぶっていた政治・経済・社会や地球環境などへの「不安」というウイルスが、この新型コロナウイルスの襲来によって、お互いの不満や不信、不寛容と言った感情をさらに強めているように思います。そして一層露わになった「格差と差別」の現実。自然界も含めた全てのものの「平和的な共存・共生、協働」の再構築を求められている今、パラソルのとれた「新しい生活」に向けて、小さな自分に何ができるのか考えあぐねているこの頃です。「見えない敵」がいたるところにいて、いつ襲われるかわからないという恐怖にとらわれた時、私たちは本能的に、同じ人間をむやみに恐怖に感じたり、攻撃の対象と感ずるものです」という、イタリア・ボルタ高校の校長先生の言葉を胸に刻みながら。

(令和2年6月 M・H記)

成人式延期特別版



今年の成人式

令和3年8月13日(金)に延期

来年の成人式

令和3年8月14日(土)に開催

本来なら8月14日に行われるはずだった成人式……。今年は新型コロナウイルスの影響で来年に延期となりました。そこで成人式を迎えるはずだった新成人のお二人に今の気持ちなどを寄せていただきました。来年の夏は笑顔で成人式を迎えられることを願っています。

将来に向けて



たなはし 棚橋 ゆうき 優生さん (下大池)

今年には私にとって成人の年ということ、ある意味人生の節目の年です。しかし、新型コロナウイルスの感染拡大が止まらず、日常生活においても自粛が呼びかけられていて思うように羽を伸ばせない状況です。

そして、コロナウイルスの影響で、本来ならば8月14日に開催される予定だった成人式も延期になりました。率直な思いとしてはとても残念です。小学校卒業以来会っていない友人もいます。当時の思い出を語ったり、今の状況を友人と話したり、楽しみにしていたことが多かったです。当時の担任の先生にも成長した姿が見せられる場なのですごく残念です。しかし、中止になったわけではないため、さらに成長した姿で来年みんなと会えると思うとワクワクします。

今こそ前向きに



上條 のあさん (上大池)

は、高校卒業後の進路決定には欠かせないと考えているので、どうも迷いや戸惑いがあり、進路を決定するにはまだまだ不安な要素が多い状態です。私にとって今年は今後の進路について考える大切な年だったので、ずっともどかしい気持ちです。

ただ、コロナのせいで、このまま足踏みしているのも悔しいので、この状況で出来る限りのことをしたいです。家にいる時間が長いからこそ、自分のために多くの時間を費やすことができると思いますし、久しぶりに会うと、友だちの大切さも実感できます。ポジティブが私の長所なので、こんな時こそそれを活かして、何事も前向きに取り組んでいきたいです。

私は今、小学校教員になるために大学に通っています。大学、一人暮らしにも慣れ、やりたいことが明確になりつつあります。「どんな教師になりたいか」という理想像が自分の中で明確になってきました。来年には教育実習があります。正直、コロナの影響で大学の講義もオンラインとなり、満足のいくものではありません。子どもたちへ勉強を教えるといった点ではまだ不安があります。あと一年で自分の中である程度の軸を築いて子どもたちとどう関わるかをもっと突き詰めていきたいと思えます。また、二十歳を迎え、大人の仲間入りを果たしました。昔の自分では出来なかったこと、避けてきていたことなどにもどんどん挑戦していつて人として一回りも二回りも成長できればと思います。

こんな状況でマイナスマネジメントを考えると、考えるうちに遅れや中止が出てきています。私は来年進学を考えていたのですが、この状況で、オープンキャンパスなどは中止のところもあれば、モットでの説明会が実施されるところもあります。しかしやはり、実際の校舎の雰囲気などを肌で感じることに

